

資料4 (仮称)市スポーツ推進計画に盛り込むべき視点について

次期計画を策定するにあたっては、従来の生涯・競技スポーツの振興に加え、スポーツを通じた地域活性化やスポーツの成長産業化、共生社会の実現などの新たな視点についても検討していきたいと考えている。

国の第2期スポーツ基本計画においては、「今後5年間に総合的かつ計画的に取り組む施策」として、4つの視点（※資料1参照）を掲げており、本市としても、そうした視点を踏まえ、本市スポーツ界を取り巻く社会情勢等を十分に勘案したうえで、基本視点を整理していきたい。

なお、現時点においては、次期計画について、次の章立て等を想定しているところであり、委員の皆様より、御意見又は新たに追加すべき視点等を伺いたい。

《次期計画章立て(案)》

第1章 計画策定にあたって

- ・ 計画策定の背景、位置付け／計画期間（10年を想定）

第2章 本市のスポーツを取り巻く現状と課題

- ・ 人口動態、市民のスポーツ活動の現状
- ・ スポーツ関係団体・事業者の活動の現状
- ・ スポーツ施設の現状・利用実績
- ・ スポーツ大会・イベントの開催状況（他部等事業も含んで）
- ・ 現状から見た課題
 - ※ スポーツを「する」「みる」「ささえる」各視点からみた本市の強み・課題（今後の方向性）

第3章 計画の基本方針と目標

- ・ 基本方針 《キーワード》スポーツ参画人口の拡大
スポーツによる地域づくり など
- ・ 基本目標
 - ① スポーツ参画人口の拡大
 - ⇒ 生涯・競技スポーツの推進／ビジネスパーソン・障がい者のスポーツ活動参加拡大／子どもの運動習慣促進

【数値目標項目案】

- ・ 市・競技団体等が主催するスポーツ教室開催数
- ・ 小中高におけるスポーツ実施者数（スポ少・部活動等）
- ・ 総合型地域スポーツクラブ会員数

